

ピエール＝ロラン エマール

ピアノ・リサイタル

Pierre-Laurent
Aimard
Piano Recital

ジュルジ・クルターグ生誕100周年
現代最高峰の巨匠が誘う、
稀有な音楽体験

PROGRAM

G.クルターグ
ピアノのための「遊び」より
G.Kurtág: from Játékok

J.S.バッハ
平均律クラヴィーア曲集第1巻より
J.S.Bach: from The Well-Tempered Clavier, Book 1

F.シューベルト
ピアノのための舞曲集より
F.Schubert: Selected Dances

※全演奏予定作品は裏面をご確認ください。

2026

7/21 火 開演19:00
(開場18:30)

● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

[全席指定(税込)] ¥8,800 [一般発売] 3/21(土)10:00~

[主催] 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール [特別協賛] 竹中工務店

お問合せ

朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

現代音楽の旗手が描く、新たな地平——エマール、豊穣のきらめき

現代最高峰のピアニストの一人、そして現代音楽の旗手として名高いピエール＝ロラン・エマールが浜離宮朝日ホールに登場します。今回は、エマールの長年の友人でもある、ルーマニア生まれのハンガリーの作曲家ジェルジ・クルターグ(1926～)の生誕100周年を祝して、2023年12月の来日公演でも好評を博した、クルターグの《ピアノのための遊び》と、J.S.バッハ、シューベルトの作品を交錯させながら一つの物語を紡ぎ出す、こだわりのプログラムをお届けします。

クルターグの《ピアノのための遊び》は、1973年から半世紀以上にわたって書き継がれ、今なお新作が生み出されているピアノ小品集。各曲は短い断章形式で、特定の人物へのオマージュやメッセージが込められており、手紙や日記をめくるように、クルターグ自身の内面をも綴った作品集です。そこに、J.S.バッハの《平均律クラヴィア曲集 第1巻》とシューベルトのさまざまな舞曲が組み合わされ、ユモアあふれるアヴァンギャルドな音楽世界が描き出されます。

研ぎ澄まされたタッチと豊かな色彩感を礎に、音楽が秘める感情を明晰に描き分け、現代音楽の鋭さから古典・ロマン派の本質までを一つの地平で響かせる——。知性と熱情が共鳴する稀有なピアノイズムを、どうかお聴き逃しなく。

PROGRAM

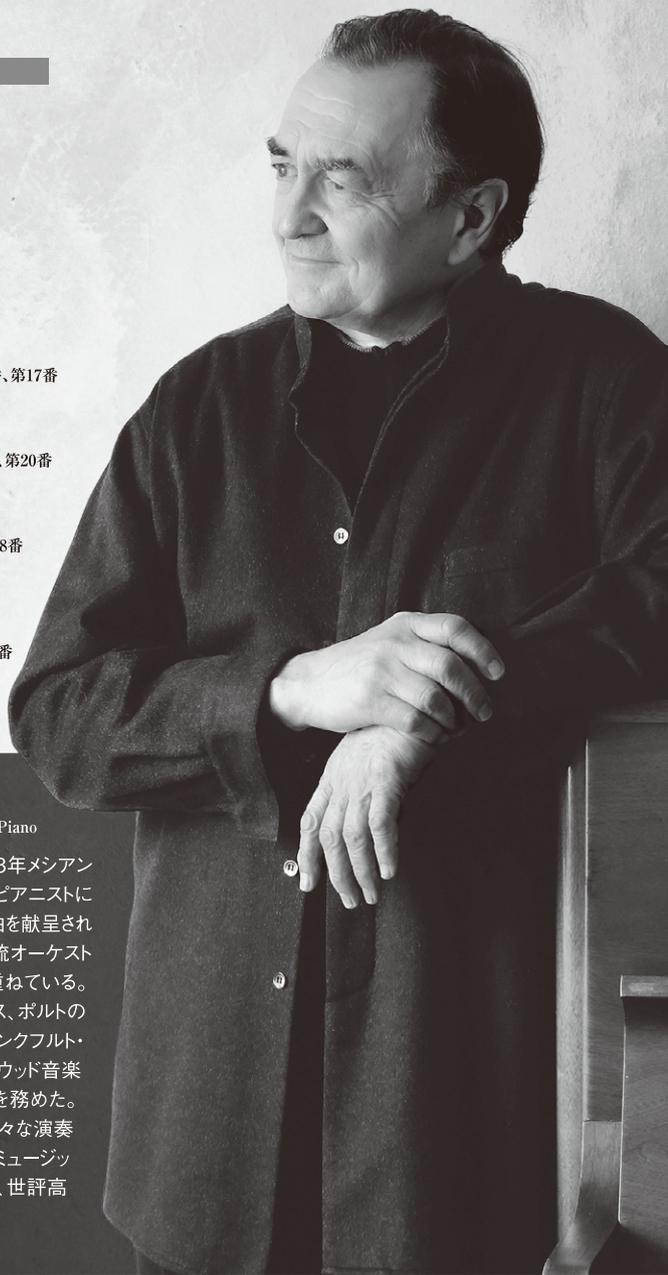
第1部

- ◆クルターグ：C音の前奏曲とワルツ*
- ◆クルターグ：前奏曲とコラール*
- ◆J.S.バッハ：前奏曲とフーガ ホ長調 BWV854**
- ◆J.S.バッハ：前奏曲とフーガ 変ロ長調 BWV866**
- ◆クルターグ：歓喜*
- ◆クルターグ：カインは兄に対して立ち上がった*
- ◆クルターグ：(そしてそれは起こった…)*
- ◆J.S.バッハ：前奏曲とフーガト短調 BWV861**
- ◆クルターグ：ドーラ・アンタルの誕生日のために(1)*
- ◆クルターグ：アンティフォナ 嬰へ調*
- ◆J.S.バッハ：前奏曲 嬰へ長調 BWV858**
- ◆J.S.バッハ：フーガ 嬰へ短調 BWV859**
- ◆クルターグ：神はアブラハムを試した*
- ◆クルターグ：主はノアに言われた「すべての肉なるものの終わりが来る」*
- ◆クルターグ：ジェルジ・ソルトシャニの思い出に*
- ◆J.S.バッハ：フーガ へ短調 BWV857**
- ◆クルターグ：哀歌(2)*
- ◆J.S.バッハ：前奏曲とフーガ ハ短調 BWV847**
- ◆クルターグ：フェレンツ・ファルカシュへのオマージュ(2)*
- ◆J.S.バッハ：前奏曲 二短調 BWV851**
- ◆クルターグ：草の葉 クララ・マルティンをしのんで*
- ◆クルターグ：鐘 マルギット・マンディのために*
- ◆J.S.バッハ：前奏曲 二長調 BWV850**
- ◆クルターグ：シャンドル・ヴェレシュのための鐘のファンファーレ*
- ◆J.S.バッハ：フーガ 二長調 BWV850**

*…クルターグ：ピアノのための「遊び」より
**…J.S.バッハ：平均律クラヴィア曲集第1巻より

第2部

- ◆シューベルト：ワルツ D145より
第4番、第2番、第1番、第5番、第8番、第9番
- ◆クルターグ：対話
- ◆シューベルト：ワルツ D145より 第11番、第10番、第12番
- ◆クルターグ：ズザナ・シロカイへの一筆*
- ◆シューベルト：感傷的なワルツ D779より 第23番
- ◆シューベルト：ドイツ舞曲 D783より 第3番、第2番
- ◆シューベルト：独創的ワルツ D365より 第21番
- ◆シューベルト：レントラー D734より 第3番、第15番
- ◆クルターグ：ドイナ*
- ◆シューベルト：レントラー D145より
第2番、第4番、第5番、第6番、第7番、第8番
- ◆クルターグ：リゲティのためのリガトゥラ*
- ◆シューベルト：レントラー D145より 第9番、第12番、第16番、第17番
- ◆クルターグ：メッセージ・エスキス(別の形で)*
- ◆クルターグ：人は花…(4a)
- ◆クルターグ：エルネ・レントヴァイの思い出に*
- ◆シューベルト：最後のワルツ集 D146より 第14番、第15番、第20番
- ◆クルターグ：ゲオルク・クレルの誕生日に*
- ◆シューベルト：12のドイツ舞曲 D790より 第5番
- ◆クルターグ：…ただ、だから…*
- ◆シューベルト：12のドイツ舞曲 D790より 第6番、第7番、第8番
- ◆クルターグ：…ハインツのために…
- ◆シューベルト：12のドイツ舞曲 D790より 第9番
- ◆シューベルト：ワルツ D145より 第6番
- ◆クルターグ：エンドレ・セーケイとの静かな別れ*
- ◆シューベルト：独創的ワルツ D365より 第2番、第3番、第5番
- ◆シューベルト：レントラー D734より 第11番
- ◆クルターグ：無限との戯れ*



ピエール＝ロラン・エマール [ピアノ] Pierre-Laurent Aimard, Piano

1957年フランスのリヨン生まれ。パリ音楽院でイヴォンヌ・ロリオに、ロンドンでマリア・クルチヨに師事。1973年メシアン国際コンクールに優勝し、弱冠19歳でピエール・ブレーズからアンサンブル・アンテルコンタンポランのソロピアニストに指名された。1980年代半ばから、親しかったジョルジ・リゲティの全作品の録音に加わるとともに、練習曲数曲を献呈された。ウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ロンドン響、ニューヨーク・フィルなどの一流オーケストラや、サイモン・ラトル、ニコラス・アーノンクール、エサ=ベッカ・サロネンら時代をリードする指揮者と共演を重ねている。ヴァンタートゥール音楽協会(Musikkollegium Winterthur)におけるベートーヴェンピアノ協奏曲ツィクルス、ボルトのカーザ・ダ・ムジカ、ニューヨークのカーネギー・ホールやリンカーン・センター、ウィーン・コンツェルトハウス、フランクフルト・アルテ・オーパー、ルツェルン音楽祭、ザルツブルク・モーツァルテウム、パリ・シテ・ドゥ・ラ・ミュージク、タンゲルウッド音楽祭、エディンバラ芸術祭などでの活動に加え、2009年から2016年までオールドバラ音楽祭の芸術監督を務めた。2025/26シーズンは長年の友人であり共同制作者であるジェルジ・クルターグの生誕100周年を記念し様々な演奏活動を展開。クルターグ本人立会いの下で録音された『クルターグ：ピアノのための「遊び」』をリリース。BBCミュージック・マガジンから5つ星を獲得した。また、2025年9月には『バッハ：平均律クラヴィア曲集』第2巻をリリース、世評高い第1巻(2014年ドイツ・グラモフォンより発売)につぎ待望の全巻完結となった。



チケット販売所

- ◆朝日ホール・チケットセンター
03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)
朝日ホール・チケットセンター <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>
- ◆イープラス <https://eplus.jp/asahihall/>
※就学前のお子様はご入場いただけません。
託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。
【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222
※都合により公演内容が変更となる場合がございます。
※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはございませんので
予めご了承ください。

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710
◎「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロワー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@HamarikyuAH